

令和6年度 札幌市北3条広場事業報告書

1 管理業務の実施状況

(1) 管理業務全体について

令和6年度札幌市北3条広場業務計画書に基づき、札幌市北3条広場の管理業務を実施しました。

札幌市北3条広場（以下「当施設」という）は、北海道の中心都市である札幌の都心部の道路空間を、条例により広場として運用すること、加えて、民間事業者が「まちづくり」に同意して広場整備を行ったことは、全国的にも例を見ない新しい取組として注目される施設であり、平成26年7月19日に供用開始しました。今年度も札幌市の所管部署の協力を得て、管理業務を実施いたしました。

(2) 令和6年度の基本方針として掲げた5項目について

広場は、施設のコンセプトを設け、重要性に鑑み、指定管理者として施設の効用を発揮するようなイベント、効果的PRを行うとともに、「公の施設」という性質から、その利用が営利目的に偏らないような空間を目指して業務を実施しました。

各事業目標	実施状況
① 札幌の歴史・文化を象徴する空間としての価値創造（ブランディング）の推進 ○大人の文化を享受できる空間 ○札幌の美しさを感じられる空間 ○四季を通じて憩い楽しめる空間	広場利用希望の方に、当事業目標を伝えた上で、ご利用いただいた他、事業目標に適した自主事業等も実施しました。
② 道庁赤れんが庁舎の眺望や周辺環境に配慮したデザインの創出 ○設置物等のデザインへの配慮	道庁赤れんが庁舎に仮囲いが設置されているため、利用者アンケートなどを参考にしながら、利用の手引きにも景観に配慮した使い方をしてもらうなど利用者側への理解を求めました。また、適宜相談に応じ、どのような設えが適しているか一緒に検討しました。
③ 安心・安全な広場運営 ○平常時の安心・安全な運営 ○災害時等の円滑な運営	当施設は多くの方々が通行・滞留する空間です。利用にあたっては、歩行者動線と滞留空間を確保できるように、考え方を「利用の手引き」に考え方を明記しました。また広場利用者には、「利用の手引き」に災害時等の対応を事前に記載すること

	で緊急時でも円滑に対応ができるように備えました。
④ 札幌市北3条広場を起点とした新たなまちづくりシステムの構築 ○エリアマネジメントの推進 ○活発な自主事業・地域活性化活動の実施	令和6年度は春先から広場の利用が増え、令和5年度に引き続き今年度も目標収益を達成することができました。また、テイクアウト食品の販売を希望する事業者と駅前通地区のオフィスワーカー等の来街者をつなぐため、アカプラをテイクアウト食品の販売スペースとして活用したほか、冬の観光事業促進の一環でイルミネーションを展開しました。
⑤ 効率的管理運営の推進	札幌市が定めた条例・規則に則り、申請手続きや接客、事務処理等において、平等利用及び透明性の確保に努めました。また限られた人員の中でも、効率的に業務が行えるよう、社員一同創意工夫するとともに、経費縮減に努めました。

2 統括管理業務の実施状況

(1)業務計画全体について

業務計画書に記載した基本方針に基づき、計画どおりの人員体制と勤務体制で実施しました。

ア 責任者の配置、組織の整備

■ 基本方針

地元に根付き地域関係者と密に連携しながら業務を行うことを重視した、柔軟かつ機動的な組織とし、以下の体制での運営を行いました。

管理運営業務の統括責任者を統括マネージャー、統括責任者の職務代理者を経営・企画グループ長とし、本業務を効率的かつ安定した体制をもって行えるよう、全体の業務量及び質を考慮し、計画的かつ適切な人員配置となるよう努めました。職務分掌や、決裁に関しては処務規定に定め、業務が滞ることなく円滑に行えるような組織体制を整備し、緊急時には、スタッフから各部門責任者・統括責任者までの連絡体制を整えることで、迅速な対応を行えるように努めました。また「地下広場」の管理業務スタッフと情報を常に共有し、地上と地下の連動した流れを作りました。

イ 従事者の確保、配置

(ア) 職員配置計画・職員採用計画

指定管理者として適切な業務運営を実施するために、統括マネージャー1名を責任者に、担

当職員を4名配置した体制とし業務に万全を期しました。また、実際の業務を行うにあたっては、札幌駅前通地下広場との連携を図るため、地下広場の運営スタッフからも応援を得られる体制を整えることで、繁忙期や緊急事態に対応し、常に円滑な管理運営を行えるように努めました。

ウ 労働関係法令の遵守、雇用環境の維持向上

施設の供用時間が午前9時00分～午後9時00分までと長時間であること、設営時間が早朝・深夜に及ぶこと、イベントの開催や設営・撤去等で不規則な勤務時間や土日祝日勤務の必要があることから、社員においては業務の実行に支障のないよう、効率的かつ柔軟な勤務形態としました。勤務条件等については、労働基準法及び当社就業規則等を遵守し、社員の適正かつ良好な労働環境の確保に努めました。また社員それぞれの「仕事」「子育てや介護」「自己研鑽や社会貢献、地域活動への参加」等、ワーク・ライフ・バランスの充実に今まで以上に図り、業務効率・生産性の向上と職員の豊かなキャリア形成ができるよう配慮しました。育児や介護をしながらでも安心して就業できる環境整備を行うことが重要であるという認識のもと、子育て世代への支援手当の支給や、法令上は無給でも差し支えない看護休暇の有給休暇化、育児・介護を行っている社員に対する就業時間の弾力的運用など、様々な施策を実施しました。在宅勤務・リモートワークを円滑に行えるよう、セキュリティに十分配慮した上で、それぞれにあった働き方で最大の効果を発揮できるよう環境を整えました。

(2) 管理水準の維持向上に向けた取組

限られた人員体制で効率的な管理運営を実施するため、以下の取組を実施しました。

① スタッフミーティング

2週に1度、スタッフミーティングを実施し、業務の進捗、問題点の相談、フィードバックなどについて確認や意見交換を行いました。また3か月に1度、役員を含めた全体会議を実施し、情報共有や意見交換を行いました。

② 引継ぎの徹底

業務の情報共有や利用者などからのトラブル防止を目的に、シフト交替時には、業務の引継ぎを十分に行いました。

③ 業務マニュアルの整備

業務のプロセスを分析し、業務ごとにマニュアルを整備しています。マニュアルの活用により、複数の業務を処理できる人材の育成に努めています。

④ 研修の実施

北3条広場の活用クオリティをあげるための専門性を向上させるため、研修・意見交換会に参加しました。(資料1 研修結果報告)

(3) 第三者に対する委託

北海道を代表する都市である札幌の中心地に位置し、また高い歴史性や象徴性を有する空間で

あるとともに、四季を通じて誰もが気軽に立ち寄ることができる「公の施設」です。したがって、広場の利用者はもちろん、歩行者に対する十分な配慮が求められます。

そこで、両者に対して、快適かつ魅力ある空間を提供していくため、高水準の技術やサービス・ノウハウを有する事業者に、一部の業務を委託しました。委託業者には月次報告書、完了報告書を提出してもらい、履行確認を行いました。委託業者は、以下の通りです。（契約日順）

業務内容	契約日	委託業者	契約額 (消費税等込)	履行完了日	弊社 担当
清掃業務	令和 6 年 4 月 1 日	日興美装工業(株)	4,606,800 円 (地下広場清掃業務受託 者への随意契約)	令和 7 年 3 月 31 日	経営
開閉盤等設備 点検業務	令和 6 年 4 月 1 日	(株) キタデン	462,000 円 (少額につき随意契約)	令和 7 年 3 月 31 日	経営
植栽植替業務	令和 6 年 4 月 1 日	(株) 横山造園	75,790 円 (少額につき随意契約)	令和 6 年 9 月 30 日	営業
アンケート業 務	令和 6 年 6 月 28 日	(株) ドーコン	1,122,000 円 (過年度の調査業務受 託者への随意契約)	令和 7 年 10 月 31 日	営業
防犯カメラ設 置点検業務	令和 6 年 8 月 30 日	(株) 北海ビデオ	242,000 円 (整備事業者への随意 契約)	令和 6 年 10 月 30 日	営業
除排雪業務 (日常)	令和 6 年 12 月 1 日	札商美装工業(株)	1,452,000 円 (見積合わせ)	令和 7 年 3 月 31 日	経営
施設補修工事	令和 6 年 12 月 20 日	鹿島道路 (株)	308,000 円 (少額につき随意契約)	令和 6 年 12 月 25 日	営業
除排雪業務	令和 7 年 3 月 7 日	札商美装工業(株)	1,320,000 円 (除排雪業務受託者へ の随意契約)	令和 7 年 3 月 10 日	経営

(4) 札幌市及び関係機関との連絡調整

管理運営水準及びサービスの維持向上を図るため、札幌市や関係機関との協議の場を設置し、必要に応じて連絡調整を行いました。

■ 札幌市北3条広場運営協議会（以下「運営協議会」という。）の実施

① 運営協議会の開催

▽ 札幌市及び関係機関との連絡調整（運営協議会等の開催）

開催回	協議・報告内容	
運営協議会	5/13	・ 令和5年度の事業報告 ・ 令和6年度の上期稼働状況 ・ その他
運営協議会	8/23	・ 広場利用状況 ・ その他
運営協議会	11/20	・ 広場利用状況 ・ その他
運営協議会	2/14	・ 広場利用状況 ・ 利用者アンケートの実施について ・ その他

※その他必要に応じて適宜打ち合わせを実施した。

※協議会メンバー

札幌市都心まちづくり推進室、札幌駅前通まちづくり株式会社、地域代表者、有識者

② 協議内容

- ・ 指定管理業務の運営状況報告
- ・ 管理運営に係る各種規程、要綱、マニュアルの作成及び改定
- ・ 広場の市民サービスや管理運営水準の維持向上に向けた取組など
- ・ その他協議会での協議を必要とするもの

③ 記録及び周知

運営協議会の内容は記録し、要旨を作成して、札幌市に報告しました。

■ 関係機関との連絡調整

「当施設」は、道路空間の一部に設置される公の施設であるとともに、多数のオフィスビルが立地する業務地域であることから、管理業務の遂行にあたり、市以外の関係行政機関及び近隣事業者との連絡調整を円滑かつ的確に行っています。

大規模イベントや混雑が予想されるイベント等については、案件毎に関係機関に事前相談を行い、円滑な実施と通行者の安全確保に努めました。令和6年度は、主催者との綿密な打ち合わせを行ったほか、前年度に比べ広場の利用が増加したことから、近隣商業施設や札幌駅前通沿道ビルへの情報提供等を密に行いました。

(5) 苦情対応

広場の利用者や通行者などからの要望や苦情（以下「苦情等」）は、管理運営やサービスの

水準を高める好機と捉え、迅速かつ適切に対処しました。

・方法：要望・苦情対応についてはマニュアルを作成し、全社員に周知しており、問合せについては、3日以内に返答するようにしています。また電話によるものについては、受けた者が社内共有ツールに回答内容も含めて記入し、全社員で情報共有しました。問合せ・要望については、月次報告書提出時に一覧にした上で広場管理者に報告し、札幌市関係部局にスムーズに引き継ぎました。北3条広場以外のお問い合わせの際は、札幌市の各所の連絡先をご案内しました。

(6) 記録・モニタリング・報告・評価

当社は、管理運営の水準及びサービスの維持向上を図るための手段として、記録・モニタリング・報告・評価について、誠実かつ適切に対応するとともに、管理運営に関する情報を適時適切に開示し、信頼性・透明性の確保に努めました。

これらの実施にあたっては、管理運営に関する課題や問題点を早期に発見して、継続的に改善を図る仕組みを構築していきました。

・今年度実施したモニタリング（資料2 札幌市北3条広場アンケート集計）

3 施設・設備等の維持管理に関する業務の実施内容

(1) 業務計画全体について

業務計画書に記載した基本方針に基づき、計画どおり実施できました。また、適切な施設賠償保険（指定管理業務プラン）に入りました。事前に打合せを行い、図面及び作業届出書を提出してもらうなどし、安全に心がけ、適宜現場確認を行いました。さらに、関係各部署や近隣事業者と調整を行い、利用がスムーズに行われるように心がけました。拾得物取り扱いについては、一定期間まち会社で保管した後、最寄りの交番に届けました。また施設内の点検業務を実施し、不具合のある箇所は速やかに修理をするようにしました。（資料3 施設修繕記録）

(2) 具体的な維持管理業務

■ 清掃業務：日興美装工業株式会社に委託

日常清掃、定期清掃、塵芥処理とも、日興美装工業株式会社に委託して実施しました。利用者が安全かつ快適に利用してもらえる環境を整えるとともに、収集及び回収した塵芥は、廃棄物処理に関する関係法令に基づき、適切な処理を行いました。また、収集場所においては、分別を徹底し、衛生的な環境を保つように整備しました。

■ 除排雪業務：札商美装工業株式会社に委託

除雪：冬期期間（12～3月）にシーズン契約で除雪を実施しました。

排雪：令和7年3月10日（月）実施。

日常広場内のロードヒーティング設置箇所と未設置箇所との境界部に、雪による段差が生じないように、適宜除雪用具を用いて撤去し、段差の解消に努めました。

■ 開閉盤等設備点検業務 ：株式会社キタデンに委託

札幌市北3条広場の電源設備を月2回保守点検しました。電源設備のほか、街路灯の球切れやタイマーのズレ等も随時確認を行いました。大規模な定期点検については、7月に実施し異常がないようにしました。

(3) 防災業務計画

火災、震災その他の災害発生時に即応できるよう、防災・安全管理体制を確立し、災害時における被害軽減及び人命の安全確保を図ることを目的として、防災研修に参加しました。また当施設は一時退避場所であることから、近隣商業施設の避難訓練の場所としても積極的に受け入れました。

4 事業の計画及び実施に関する業務の実施内容

▽ 周辺施設・事業者と連携した札幌の魅力・活力向上に関する業務

当施設の周辺施設や事業者と連携し、都心部の賑わい創出を図りました。

・サッポロフラワーカーペット 2024

「フラワーカーペット」は、花びらや自然素材を用いて1つの大きな絵を作り上げるイベントで、ベルギーの首都ブリュッセルでは、2年に1度大きな祭典も開かれています。第10回目を祝うアニバーサリーカーペットのメインテーマを「つむぐ、みらいへ」とし、第1回テーマ「ベルギー」に焦点をあてました。札幌出身のデザイナーが、鶴や菊だけでなくアイヌ文様も取り入れて過去最大となるカーペットを550名のボランティアと制作し展示しました。会場は、7会場となり、まちの回遊性にも貢献することが出来ました。

また、第7期制作リーダー養成講座の開講など、札幌の地域に根差した取組も行いました。

・アカプライルミネーション 2024-2025

このイベントは、アカプラにある北海道に現存する最古の街路樹である29本のイチョウ並木を光で演出したものです。青と白の2色のLED照明を交互に木に巻きつけ、光方の表現を変える演出や広場の足元もライトアップを行い、より迫力のある照明演出を行いました。また、サウンドアーティスト大黒淳一氏による音楽と光を連動させた幻想的な演出を行いました。

▽ イチョウ並木及び木塊舗装等の歴史的資産の活用に関する業務

イチョウ並木及び木塊舗装等は、日本土木学会の土木遺産に認定されており、これらの歴史的資産を広く広報する必要があります。これらについては、活用パンフレットやインターネットで積極的な情報発信等を実施しました。

▽ その他広場の設置目的を達成するために必要な業務

広場利用に向けての協議・調整は、我々も利用者とともにイベントをつくりあげていくことをモットーに、丁寧に実施しました。広場の使用承認申請書の提出後、具体的な内容を確認す

るため、イベント実施概要・レイアウトの他、チェックシートを提出していただくことで、安全・安心な広場の利用及び予め定める広場の利用基準に合致しているかを確認しました。

5 施設の利用等に関する業務

(1) 広場等貸出計画について (資料4 利用状況報告書)

業務計画に基づき、業務を実施しました。

(2) 利用促進計画について

広場の活用促進がにぎわいを創出し都心の回遊性を高めるとの認識のもと、貸出サービスの向上や市民に喜ばれる企画の実施など、職員一同総力を挙げて努力して参りました。

貸出については、周辺環境の景観を大切にするなどのコンセプトに基づき PR を行っており、令和6年度については、多種多様なイベントが行われました。またイベントを実施された利用者アンケートからは再度利用したいとの意見を多数いただいております、次につながる結果が得られたと考えています。

ホームページの内容については随時見直し、利用者に分かりやすい情報発信を行いました。(令和6年度閲覧数：1,344,034、1日あたりの平均閲覧数：約3,682、令和5年度閲覧数：409,403)。利用者のイベント情報を発信するため、各メディアに対して情報提供の強化に努めました。ホームページにおける情報提供の充実やマスコミと連携したPRについては、引き続き行っていきたいと考えています。

なお、ホームページ運用にあたっては、札幌市公式ホームページガイドラインを参考に運用したほか、ウェブアクセシビリティについては、JISX8341-3：2016の適合レベルに準拠できるように改修を行いました。またウェブアクセシビリティに関する研修も受講いたしました。

6 管理業務に関する収支決算書 (資料5 収支報告書)

利用料金収入は令和5年度より増加し、年度当初予算額を達成することができました(予算達成率119%、令和5年度比133%)。支出においては、適切に処理を行いました。

支出については、会社経費の節減、業務効率の向上などに努めていきたいと考えています。また、供用開始から10年を経過し、施設の修繕回数も増えているため、利用者へのサービス低下を招かないように努めたいと考えています。

7 会社の経営状況 (資料6 令和6年度 貸借対照表／損益計算書)

今期の事業収益は、売上高が321,739千円(対前期比106%)、営業利益は36,428千円(対前年比109.8%)、経常利益は37,778千円(対前期比111%)、当期純利益は28,644千円(対前期比118.4%)となりました。

8 自主事業の実施について (資料7 自主事業の実施状況、資料8 自主事業収支報告書)

令和6年度は、アカプラスやアカプラテイクアウトなどアカプラの新たな魅力発信につながる事業も実施しました。各関係機関や沿道事業者等と連携し、にぎわいを創出できるようなイベントを実施しました。業務委託やイベント実施をする場合には、可能な限り市内企業や団体に協力を得るようにしました。

9 環境配慮への取組について （資料9 環境配慮への取組結果）

業務計画書に記載した基本方針に基づき、実施しました。

資料1 研修結果報告

札幌市北3条広場の活用クオリティをあげるための専門性の向上させるため、研修・意見交換会に参加しました。

○広場の活用クオリティをあげるための専門性の向上

■さっぽろデザインブリッジ

日時：令和6年12月9日(月)、令和7年1月17日(金)、1月28日(火)、2月19日(水)、2月20日(木)

主催：一般財団法人さっぽろ産業振興財団

場所：札幌市産業振興センター Sapporo Business HUB（札幌市白石区東札幌5条1丁目1-1）

受講内容：ビジネスの課題解決手法としてのデザイン活用に対する理解を深めるため、企業とデザイナーと一緒にワークショップを通して学ぶプログラム。デザインのものの見方・考え方を広場活用に生かすため受講。

■第10回 全国まちなか広場研究会 in 福井

日時：令和7年3月14日(金)・15日(土)

主催：全国まちなか広場研究会

受講目的：全国各地の広場運営者との情報交換を通し、広場の運営に活かすため。

内容：全国まちなか広場研究会は、全国の広場や交通施策などに関わる人たちが交流し、見聞を広め、自己研さんすることを目的に、毎年1回、各都市の持ち回りで開いている。開催都市福井のまちづくりの動向を学んだほか、都市機能として定着しつつあるまちなか広場について9つのテーマで活発な議論が行われた。

○エリアマネジメントに関する専門性の向上

■エリマネマインド養成講座

日時：令和6年6月18日(火)

主催：全国エリアマネジメントネットワーク

場所：DMO 東京丸の内

内容：地域をどうしていくかを自ら考える力（リーダーシップ・地域とのコミュニケーション・コーディネート等）を学ぶことを目的に経験豊富なエリマネ実践者の4名をメンターとし、インプットとディスカッションによる講座。

■全国エリアマネジメントシンポジウム 2024

日時：令和6年8月30日(木)

主催：全国エリアマネジメントネットワーク

場所：虎ノ門ヒルズステーションタワー

内容：「エリアマネジメントの意味を考える」をテーマに、エリアマネジメントと呼ばれる活動や事業が生まれ20年が経過した今、エリアマネジメント活動のあり方や各地のエリマネの実務者担当者から取組について学ぶシンポジウム。

○施設・組織運営のための実務能力の向上

■普通救命講習

日時：令和6年5月27日(月)

主催：総務省消防庁

講義形式：オンライン受講

受講内容：応急手当に関する正しい知識と技術向上のため、胸骨圧迫とAEDの使用法を中心とした救命処置、異物除去、止血法を学ぶ。

■大規模災害時における火災防御訓練

日時：令和6年6月22日（土）

主催：札幌市消防局予防部予防課

講義形式：会場受講 西区八軒10西13 札幌市消防学校

受講内容：令和6年能登半島地震の被害状況や消防の活動状況を元に、大規模災害時に地域を守るための知識や火災防御の技術を学ぶ。

■カラーユニバーサルデザインセミナー

日時：令和6年7月4日（木）

主催：札幌市広報課

受講形式：会場受講 北2西1 ORE 札幌ビル8F 会議室

受講内容：年齢・国籍・身体的状況等を問わず、誰にでもわかりやすい広報・情報提供を行うにあたり、色覚の多様性に配慮したカラーユニバーサルの考え方や対応したデザインや誰にもわかりやすい色使いを学ぶ。

■避難所運営研修

日時：令和6年8月5日（月）、22日（木）

主催：札幌市危機管理局

講義形式：会場受講 北4東6北ガスアリーナ札幌46、北4西4 札幌市立中央中学校

受講内容：大規模災害時に地域を守るための避難所運営の知識を学ぶ。

■防災講習会

日時：令和6年8月23日（金）

主催：アンドレジリエンス株式会社

講義形式：オンライン受講

受講内容：災害時に組織や個人の対応力強化につながる効果的な訓練を学ぶ。

■防災講習会

日時：令和6年8月24日（火）

主催：札幌中央防火委員会

講義形式：会場受講 南2西10 中央区民センター

受講内容：災害関連死を防ぐため、災害時におけるトイレと衛生対策についてを学ぶ。

■札幌駅地下街総合共同防火・防災管理協議会 実務者研修

日時：令和6年11月8日（金）15:00～16:30

主催：札幌駅地下街総合共同防火・防災管理協議会

受講形式：会場受講

受講内容：札幌市消防局消防指令管制センター・救急安心センターさっぽろ（＃7119）市内の消防出動体制や119に通報が入った時の管制センターの対応について

■令和6年度応急手当講習

日時：令和6年11月25日（月）13:30～16:00

主催：札幌中央区防火委員会

受講形式：会場受講

受講内容：心肺蘇生法（胸骨圧迫、AED取扱い等の実技）転倒、ヒートショック等の日頃の対策について

■個人情報に関する研修

日時：令和7年2月

受講形式：オンライン動画受講 <https://www.gov-online.go.jp/ppc/202005/video-280918.html>

受講目的：個人情報保護法の概要について学び、用語解説から個人情報取扱事業者が個人情報を取り扱う際の義務までの内容を学ぶため。

■環境マネジメントに関する研修

日時：令和7年3月

受講内容：環境に与える影響を十分に考慮し、省エネルギー及び省資源化の推進による温室効果ガスの排出抑制、その他環境への負荷低減に努めることにより環境への配慮に十分留意した管理運営業務を進めるため。札幌市の環境配慮取組のレポートを確認した。

○その他

■Maps セミナー

日時：令和6年9月13日（金）

主催：NoMaps 実行委員会

講義形式：会場受講 北4西5 アスティ 45 ACU-A

受講内容：女性の多様な働き方や、地域における女性のキャリアプランや女性に働きやすい環境の形成、ノーコード等のテクノロジーを活用したリスクリングでの地域DXなどの取り組みを学ぶ。

■会社・社員を守るカスタマーハラスメント対策とハラスメントのない職場内コミュニケーション

日時：令和6年9月18日（水）

主催：札幌市働き方改革・人材確保サポートセンター

講義形式：オンライン受講

受講内容：カスタマーハラスメントから従業員・会社を守る対応について

■ジェンダーギャップ会議

日時：令和6年12月6日（金）9:30～12:30

主催：日本経済新聞社

受講形式：オンライン受講

受講内容：女性活躍推進やダイバーシティ経営の本質を、識者の講演や、先進企業の取り組みから学ぶ

資料2 札幌市北3条広場 アンケート集計

目的：北3条広場をご利用頂いた利用者の満足度や意見、要望を測り北3条広場利用の利便性向上と、お客様への接客サービスの向上を目的とし実施した。自主事業で実施したアンケートについても記載する。また、広場の供用開始から10年を迎えたことから、今後の管理・運営の基礎資料とするため、広場への来場者を対象とした現状の評価や満足度、各種ニーズを調査した。

実施期間：通年

配布・回収方法：①広場利用終了後メールでアンケートを送付し、後日回収。
(ロケーション撮影等での利用者は除く)
②自主事業「アカプラテイクアウト～みんなのテラス席プロジェクト」の出店者からの要望等を把握するために、出店後にウェブアンケートを実施。
③WEBアンケート

回収件数：①11件
②33件
③事前調査10,000件、本調査515件

主な結果：

アンケート回答者の属性	①主催者：10件、設営業者1件 ②出店者：33件 ③本調査：男性272人、女性243人
結果概要	アカプラを利用して、その効果はいかがでしたか？ ①主催者：とても高い/高いと回答した方は10件(全体の90.9%) ②出店者：とても良い/良いと回答した方は24件(全体の72.8%) アカプラで行われるイベントの満足度 ③WEBアンケート：無雪期、積雪期ともに「大変満足」、「満足」(約8割)が多く、2020年度調査と同傾向。
利用者からの意見・要望とその対応	①主催者：特になし ②出店者：出店日数を増やしてほしい。出店申込スケジュールの案内がほしい。

以上

資料 2-1 札幌市北3条広場(アカプラ) 利用者アンケート 2024 年度(回答用紙)

日頃は、格別のご高配を賜りましてありがとうございます。2024 年度も札幌市北 3 条広場（アカプラ）をご利用いただきありがとうございました。

当社はお客様からのご意見、ご要望等のお声をいただく、「札幌市北 3 条広場（アカプラ）利用者アンケート」を実施させていただいております。お客様より幅広く貴重なお声をお聞かせいただき、今後の貸出の参考とさせていただきます。

お手数をおかけいたしますが、主旨をご理解いただき、下記「お客様アンケートフォーム」より、忌憚のないご意見を頂戴出来ましたら幸いです。なお、いただいた情報はその他の目的に使用することはありませんのでご了解ください。

***必須**

(1) 利用されたご自身のグループをお聞かせください。*

☐主催者 ☐設営業者 ☐その他関係者

(2) 利用目的について教えてください。*

☐飲食 ☐音楽 ☐プロモーション ☐市民活動 ☐行政 ☐展示 ☐その他

(3) イベント内容について詳しく記入できる方はご記入ください。(回答入力)

(4) 利用回数は何回目ですか。*

☐初めて ☐2 回目 ☐3 回目 ☐4 回目 ☐5 回目 ☐6 回目 ☐その他

(5) 利用のきっかけは何ですか。*

☐市・区役所の掲示 ☐ホームページ ☐パンフレット ☐テレビ・新聞 ☐知人からの紹介
☐他の利用者からの紹介 ☐近所に会場があった ☐その他

(6) 集客人数 ※概算で構いません

(7) 売上（物販・飲食等がある場合）※概算で構いません

(8) 売上内訳 ※概算で構いません 記入例) 1.物販→〇〇円 2.飲食→〇〇円

1.物販→ 円 2.飲食→ 円

(9) 利用する上での課題点 ※お気づきの点などありましたらお書きください。*

9-1 広場設備について【電気設備】*

☐とても良い ☐良い ☐普通 ☐悪い ☐とても悪い ☐使わなかった

9-2 広場設備について【給排水設備】 *

☐とても良い ☐良い ☐普通 ☐悪い ☐とても悪い ☐使わなかった

9-3 広場の空間・景観について（景観・ブースデザインなど） *

☐赤れんが庁舎が見えるロケーション ☐広場の両サイドの建物 ☐駅前通から見た景観 ☐その他

9-4 ガイドラインの基準についてどう思いますか *

デザイン基準の明確化などしたほうがよければ、その他にご記入ください。

☐細かすぎる ☐ちょうどよい ☐曖昧すぎる ☐その他

9-5 料金設定についてどう思いますか *

☐非常に高い ☐やや高い ☐ちょうど良い ☐やや安い ☐非常に安い

9-6 職員の対応についてどう思いますか *

☐とても良い ☐良い ☐普通 ☐悪い ☐とても悪い

(10) アカプラを利用して、その効果はいかがでしたか *

☐とても高い ☐高い ☐普通 ☐低い ☐非常に低い

上記について、理由をお書きください

(11) 使いやすさ * 使い勝手はいかがでしたか

☐とても使いやすい ☐使いやすい ☐普通 ☐使いにくい ☐非常に使いにくい

(12) また利用したいと思いますか？ *

☐利用したい ☐機会があれば利用したい ☐わからない ☐利用したいとは思わない ☐利用しない

上記について、理由をお書きください

(13) 広場の総合的な満足度はどうですか？ *

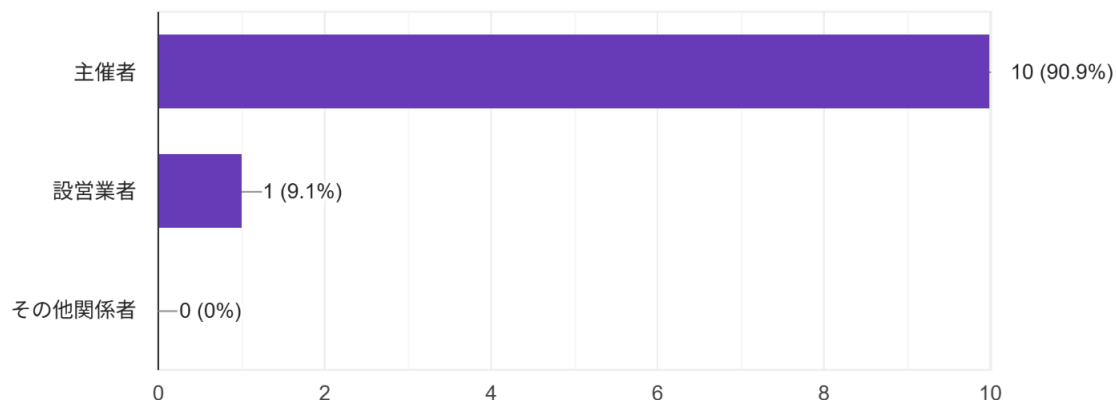
☐とても満足 ☐まあ満足 ☐普通 ☐少し不満 ☐不満

(14) アカプラの活用にあたって、参考になりそうな屋外スペースをご存知でしたら教えてください。

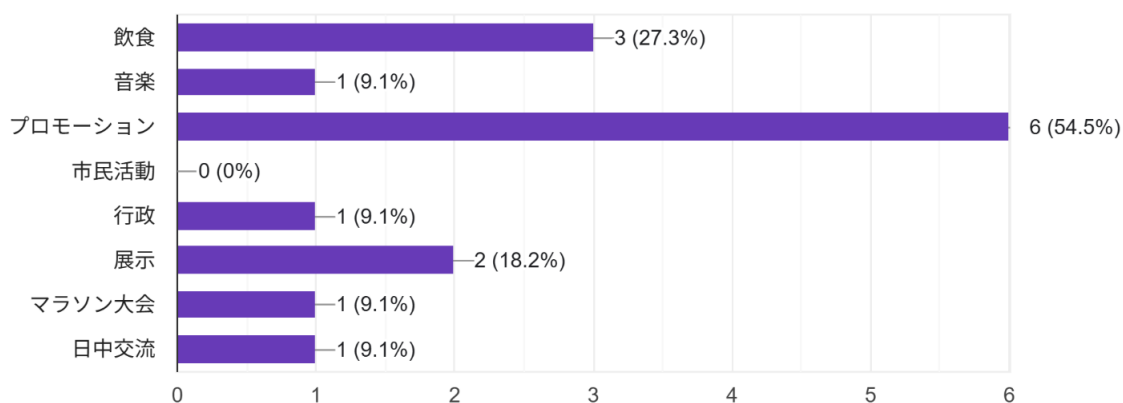
(15) ご意見・ご要望がありましたら、ご記入ください。

【参考資料】 札幌市北3条広場（アカプラ） 利用者アンケート 2024 年度（回答）

（1）利用されたご自身のグループをお聞かせください。（11 件の回答）

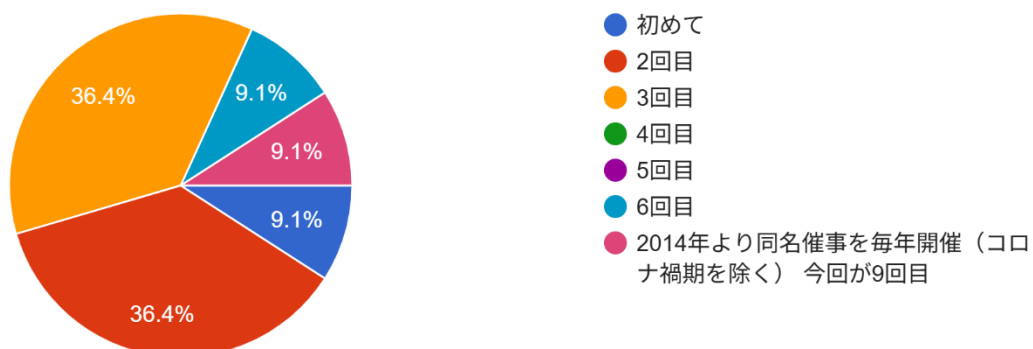


（2）利用目的について教えてください。（複数回答可：11 件の回答）

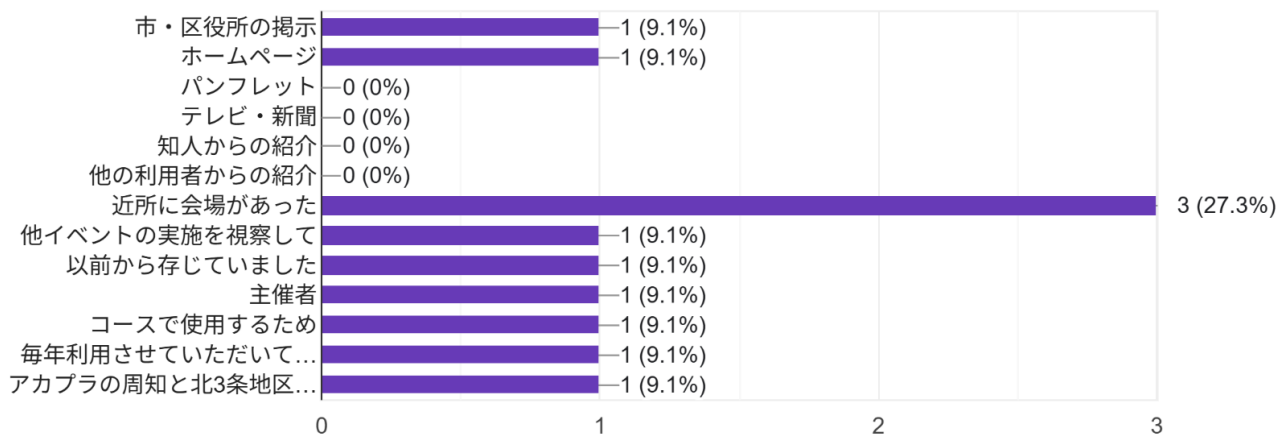


（3）イベント内容について詳しく記入できる方はご記入ください。（割愛）

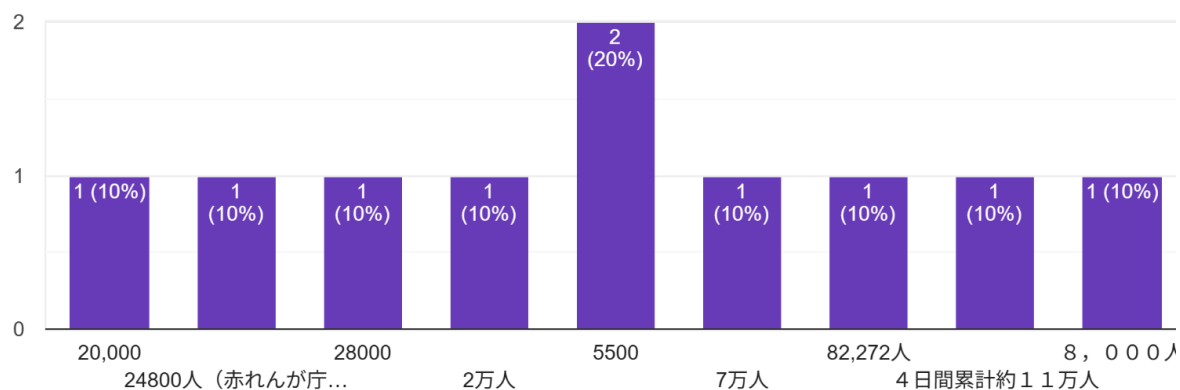
（4）利用回数は何回目ですか （11 件の回答）



(5) 利用のきっかけは何ですか。(11 件の回答)



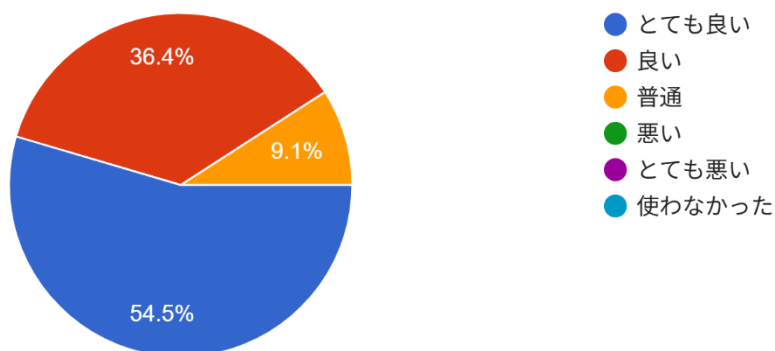
(6) 集客人数 (10 件の回答)



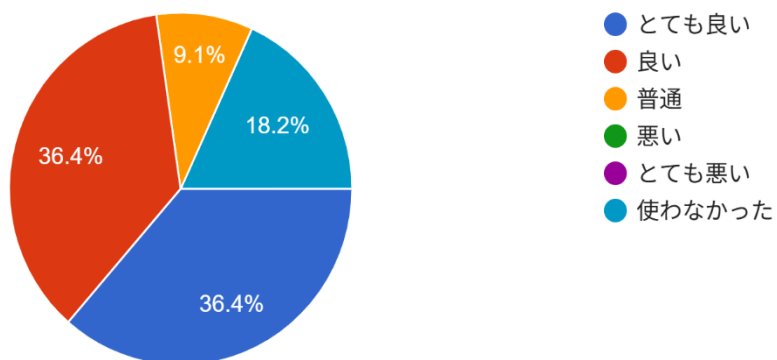
(7) (8) 売上・売上内訳 (掲載割愛)

(9) 利用する上での課題点 ※お気づきの点などありましたらお書きください

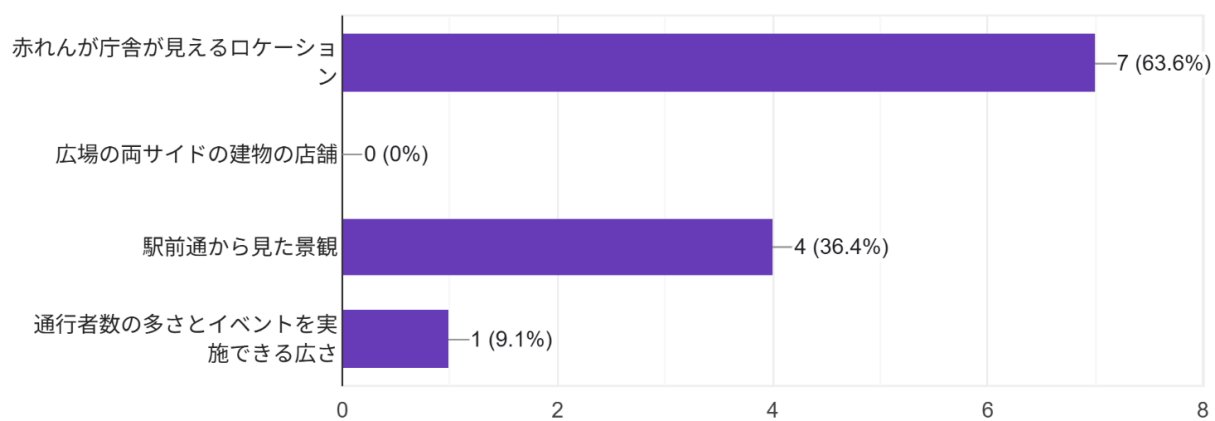
9-1 広場設備について【電気設備】* (11 件の回答)



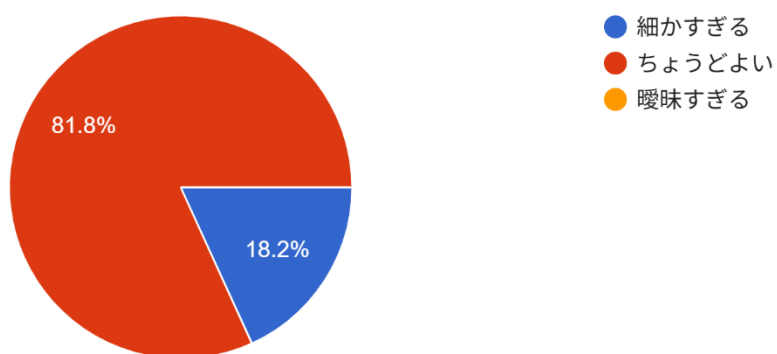
9-2 広場設備について【給排水設備】＊（11 件の回答）



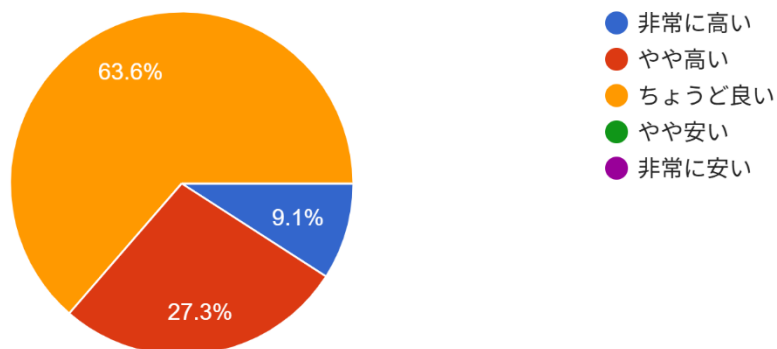
9-3 広場の空間・景観について（景観・ブースデザインなど） 複数回答可 （11 件の回答）



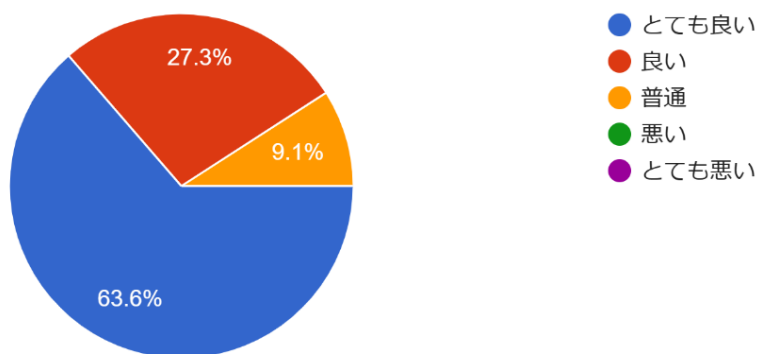
9-4 ガイドラインの基準についてどう思いますか（11 件の回答）



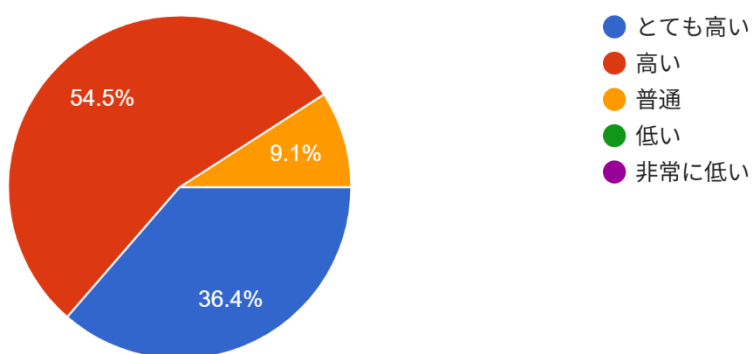
9-5 料金設定についてどう思いますか（11 件の回答）



9-6 職員の対応についてどう思いますか（11 件の回答）



(10) アカプラを利用して、その効果はいかがでしたか（11 件の回答）

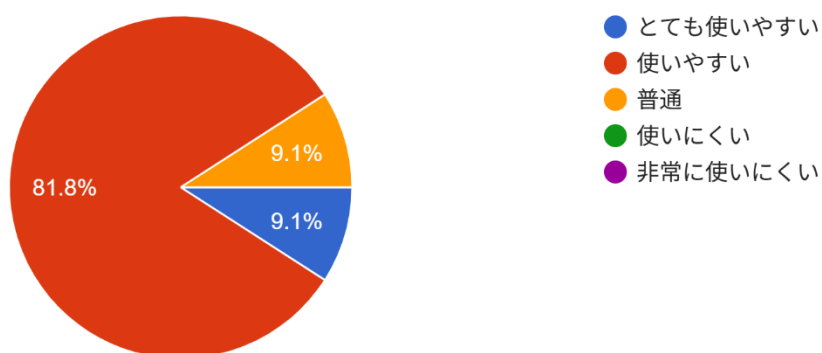


効果について理由をお書きください

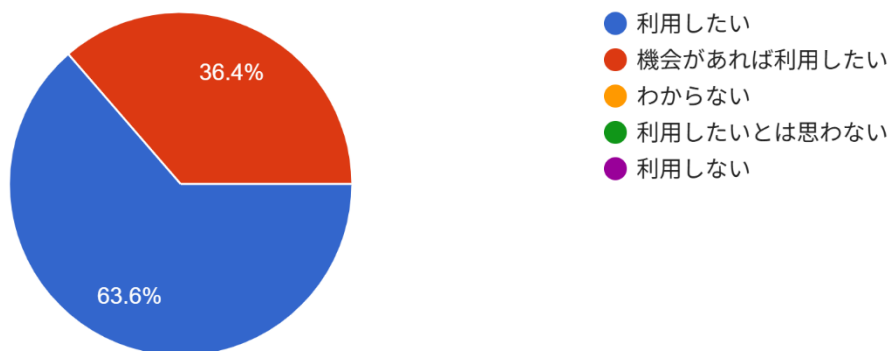
- ・立地的にも国内外の観光客が多く、スポンサーからの評価も高かった。
- ・駅前通に面した立地ということもあり、多くの方に来場いただけたため。
- ・ロケーションも良く集客力があるから

- ・人通りも多く、たくさんの方にイベントを体験いただけたため
- ・札幌駅、大通駅どちらからのアクセスも良く、ビジネス街でもあるため観光客、サラリーマン等の来客が多く・見込めたため。
- ・ロケーション、集客力、客層の良さ、広場利用の自由度の高さなど、イベント実施に大変適した会場だと考えています。
- ・立地と雰囲気がよい

(11) 使いやすさ (11 件の回答)



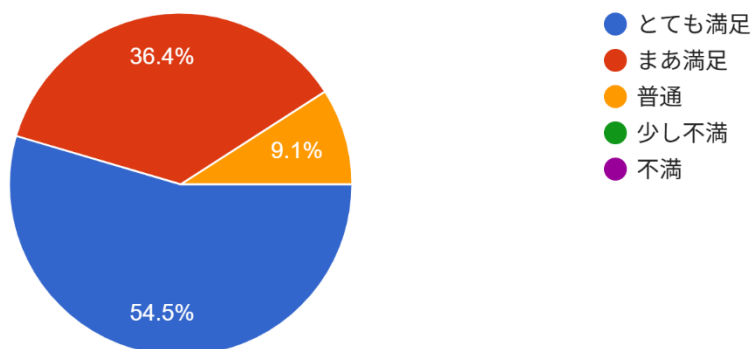
(12) また利用したいと思いますか？ (11 件の回答)



上記について、理由をお書きください。

- ・立地的に使いやすいため
- ・駅前通からの集客が見込めるだけでなく、イベント自体の宣伝にも繋がるため
- ・イベントによって場所を使い分けており、飲食系など屋外催事の場合には検討したい
- ・屋外施設で来場者がペットを連れてくることのできる環境であった
- ・人通りの多さもあるが、札幌市内中心部でアカプラの広さがあるイベント会場が少ないため

(13) 広場の総合的な満足度はどうですか。(11 件の回答)



(14) アカプラの活用にあたって、参考になりそうな屋外スペースをご存知でしたら教えてください。

狸二条広場、サッポロファクトリー、アリオ札幌

(15) ご意見・ご要望がありましたら、ご記入ください。

- ・次年度の仮予約は、前年度のイベント終了前でも仮予約できるようにしていただきたい。
- ・得意先やメーカー様からも好評でした。次回札幌市でのイベントが企画された際には、また利用したい。

資料 2-2 アカプラテイクアウト出店者アンケート 2024（設問）

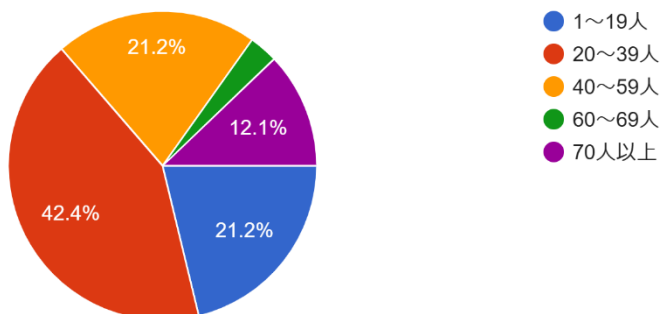
「アカプラテイクアウト～みんなのテラス席プロジェクト～」にご出店いただき、ありがとうございました。今後の運営や札幌駅前通地区での様々な取組に活かすため、ご意見やご感想等をお聞かせください。ご協力のほど、よろしくお願いいたします。

- (1) 1日の平均客数は何人でしたか？
☐1～19人 ☐20～39人 ☐40～59人 ☐60～69人 ☐70人以上
- (2) 利用された客層や時間帯を教えてください。
- (3) 提供しているメニューを教えてください。
- (4) 1日あたりの平均売上を教えてください。
- (5) 今年度、何回程度アカプラを利用されましたか。
- (6) アカプラを利用してみて、効果はいかがでしたか。
☐とても良い ☐良い ☐普通 ☐悪い ☐とても悪い
- (7) スタッフの対応はいかがでしたか。
☐とても良い ☐良い ☐普通 ☐悪い ☐とても悪い
- (8) また出店してみたいと思いますか。
☐出店したい ☐出店を検討したい ☐機会があれば出店したい ☐出店しない
- (9) アカプラ以外では、どんな場所に出店されていますか？
- (10) ご意見やご感想などあれば自由に記載してください。

利用者アンケート（回答数：33 件）

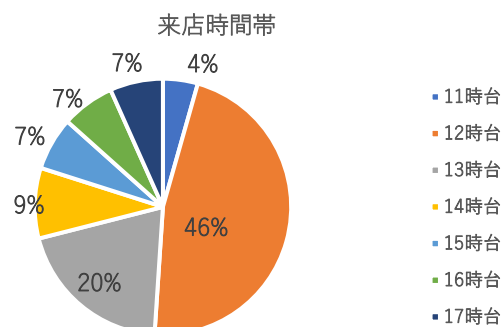
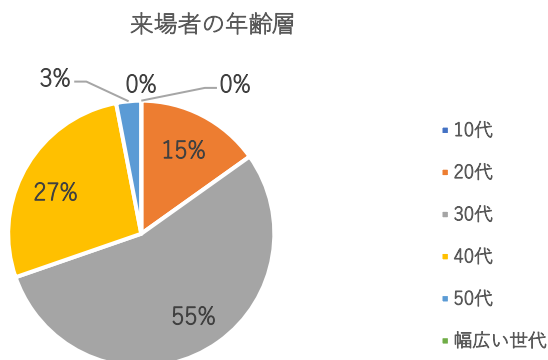
Q.1 1 日の平均客数は何人でしたか？

33 件の回答



Q.2 メインの客層や来店時間帯

・オフィスワーカー、主婦、観光客が多いとの回答だった

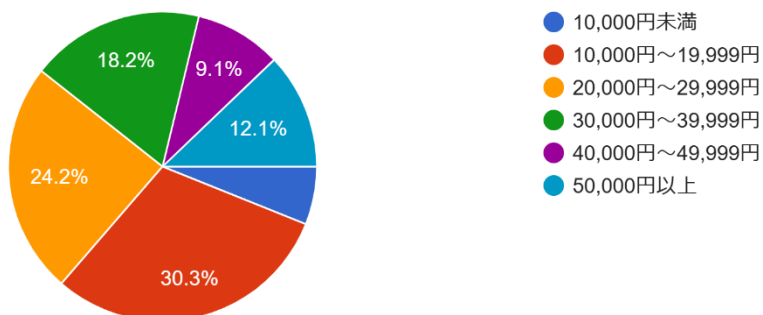


Q.3 提供している主なメニュー

サンドイッチ、ハンバーガー、タコス、カレーパン、ガレット、クレープ、ソフトクリーム、ジェラート、コーヒー、花 等

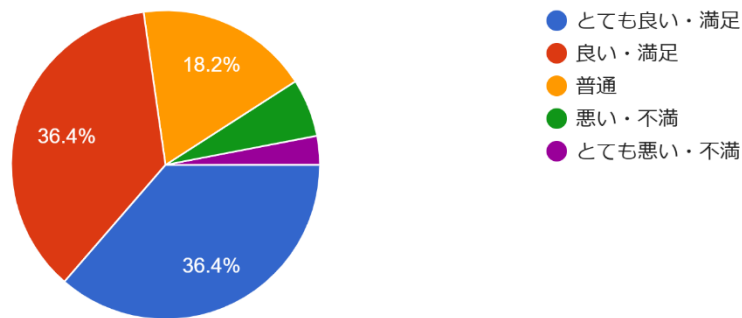
Q.4 1 日あたりの平均売上を教えてください。

33 件の回答



Q.5 アカプラを利用して、効果はいかがでしたか。

33 件の回答



<とても良い・満足>

- ・アカプラテイクアウトが始まった年から出店させて頂いているので固定のお客様がいるからです。（同回答複数）
- ・通行人が多く、目立つ場所であること、天候が悪くても、最低限の売上が見込めること（回答複数）
- ・オフィスワーカーさん達にマッチしている為。
- ・観光客、地元の方などいろいろな方が利用できる場所であるため
- ・雰囲気が高く、普段店舗に来れないかというお客様が多いので。（同回答複数）
- ・札幌中心部での出店先は少ないので、毎年助かっております。
- ・インスタのフォロワーが増えた
- ・今年で4年目になりますが、初年度から来て頂いているリピーターさんが1番多い現場です。

<良い・満足>

- ・2年目で顧客が付いてきました
- ・2回出店させていただきましたが、2回目は雨でうまく売上げが上がりませんでした。
また、どちらの道路よりかで売上げも大きく変わり、駅前通よりだと売上げと高くなります。
- ・好天時の売上は安定して良い
- ・札幌市内中心地で観光客・オフィスワーカー両方にリーチできる（同回答複数）
- ・月に1度しか当選しないので、リピーターさんの来店チャンスが少ない
- ・平日の出店場所はなかなかないので
- ・近年キッチンカーの出店料が高額のため商品単価が低い。あげばんには厳しいですが他と比べて安価のためありがたく思っています。
- ・観光客が喜ぶ商材は安定して売れます
- ・年々売上げは減少傾向にある

<普通>

- ・売上・来店数ともに横ばい
- ・集客数

- ・街中に店出することが少ないので、宣伝効果があった。
- ・たまにキッチンカーがいる、イベントをやっているという認識が皆さんにあると思います。
- ・札幌での店出機会が少ないため札幌お住まいの固定客が来てくださるが、観光客はリピートになりづらく新規固定客獲得には至らなかった
- ・キッチンカーの商材かぶりがすごく、コーヒー3台や、デザートばかりにランチ商材1台など偏りがすごいなと出店者で話になっていました

<悪い・不満>

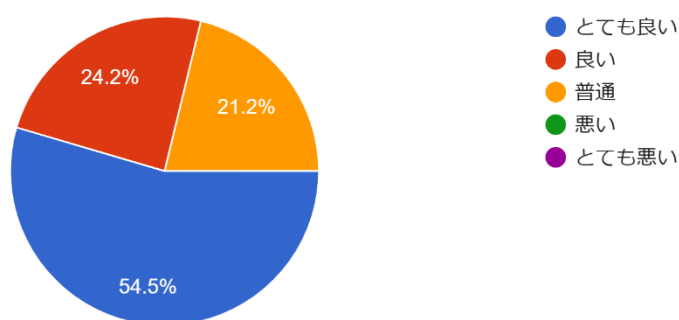
- ・売上のに厳しい
- ・出店させて頂いた日が人居なかったみたいです

<とても悪い・不満>

- ・客通りも少なく、近くに飲食店やコンビニが多いため売上が上がらない

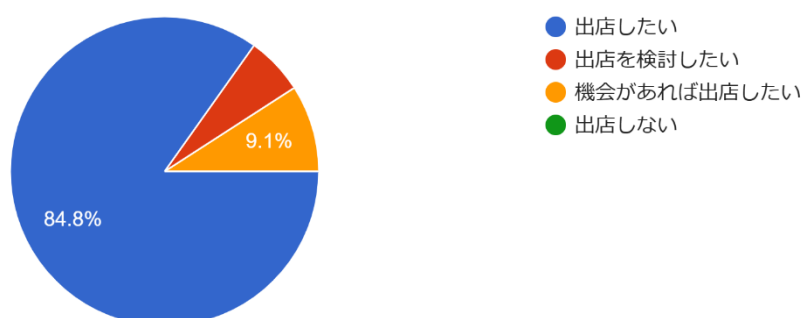
Q.6 スタッフの対応はいかがでしたか？

33件の回答



Q.7 また出店してみたいと思いますか？

33件の回答



<出店したい>

- ・売上がいいので（同意見複数）
- ・景観も良く、人通りも多いため。（同意見複数）
- ・平日の集客が見込めるため（同意見複数）

- ・顧客からの要望が多いため（同意見複数）
- ・アカプラの素敵な空間に出店するのが嬉しかったので。
- ・多くの人が集まる場所なので、たまに出店できたら嬉しいです。また、出店料も高くないので出店しやすいです。
- ・出店かぶり、アカプラでのリピーターさんもいらっしゃる為（同意見複数）
- ・毎年の固定場所になっている。可能性が広がる。景観が良く楽しい。（同意見複数）
- ・リピーターさんからは冬もやって欲しいとの声があり。
- ・札幌の中心地であり多くの方の目に触れる、オフィス街の息抜きの場的雰囲気が自店の目指す出店環境に適している
- ・感じがいい対応していただきました

<機会があれば出店したい>

- ・出店機会が少ない時などに利用したい
- ・友人やわずかなファンが来てくれる場所ではあるので
- ・天気によって売上がかなり左右されるため

<出店を検討したい>

- ・夏休みではないタイミングを見てみたい

<要望>

- ・出店日数を増やしてほしい。
- ・11月まで期間を延長してほしい。
- ・のぼりをOKにしてほしい。
- ・メニューの偏りを調整してほしい。
- ・アカプラで実施の他イベントにも出店したい。
- ・景観にそぐわない車両や新規参入業者が多すぎる。

以上

資料 2-3 札幌市北3条広場利用に関する WEB アンケート

調査の目的

札幌市北3条広場（アカプラ）では様々な形態でのイベント利用等が行われており、令和6年7月でアカプラ開業10年目を迎えたことから、当アンケートではアカプラの利用に関して来場者を対象とした現状の評価や満足度、各種ニーズのほか、アカプラ開業当時から現在にかけての利用実態や評価の変化を把握し、今後の管理・運営における基礎資料とすることを目的に実施する。

調査実施内容

調査時期：令和6年10月10日（木）～10月15日（火）

調査方法：札幌市在住者を対象として web アンケートを実施。

サンプル数

事前調査対象者：10000 人

本調査対象者：515 人

調査結果の概要

【アカプラの利用傾向等（事前調査）】

- 回答者の約5割がアカプラを利用。
- アカプラの利用頻度が月に数回以上の方は、無雪期平日で約8割、無雪期休日で約7割、積雪期平日、休日ともに約6割で、利用頻度は平日と無雪期が特に高い傾向。
- 「アカプラ利用の主たる目的」は、「アカプラで開催されるイベントの参加」が無雪期、積雪期ともに約3割、「食事・休憩」が無雪期で約4割、積雪期で約3割と多い傾向。また、「アカプラ利用の当てはまる目的全て」も同傾向。
- アカプラを利用していない理由は「人が多く落ち着かないから」（約5割）が最も多かった。

【回答者属性（事前調査＝本調査）】

- 男女比はほぼ半数ずつ。
- 40代以上が多い。（40代：約2割、50代：約3割、60代以上：約3割）
- 会社員、パート・アルバイトが多い。（会社員：約5割、パート・アルバイト：約1割）
- 過年度と比較して男性の割合が増加し、30代以下が減少した。

【アカプラの利用傾向等（本調査）】

- アカプラの利用目的は、無雪期では「飲食系イベント開催時」（約2割）や「キッチンカー・テイクアウト店の利用」（約2割）が多い。積雪期では「ライトアップ系のイベント開催時」（約2割）が最も多く、次いで「利用していない」（約2割）であり、過年度と同傾向。
- アカプラでのイベントの参加は、無雪期では飲食系のイベントが多く、無雪期ではライトアップ系のイベントが多い。

- アカプラで行うイベントの満足度は、無雪期、積雪期ともに「大変満足」、「満足」（約 8 割）が多く、過年度と同傾向。
- アカプラでのイベント開催のニーズは、無雪期は「飲食系のイベント」（約 2 割）、「キッチンカー・テイクアウト店の出店」（約 2 割）が多く、過年度と同傾向。積雪期は「ライトアップ系のイベント」（約 2 割）が無雪期よりも多く、過年度と同傾向。
- アカプラでのイベントが未開催時のニーズは、無雪期、積雪期ともに「赤レンガの見える景観を保つ」（約 3 割）、「清潔感を保つ」（約 2 割）が多い。また無雪期においては「休憩ができるよう椅子やテーブル等の設備を充実させる」（約 3 割）が積雪期の回答の約 2 倍で、過年度と同傾向。
- アカプラ整備後に、都心部の来訪頻度が増えたと回答した方は、無雪期は約 5 割、積雪期は約 3 割であり、アカプラの整備は来訪頻度を増加させる一因となっている。
- アカプラ整備による都心部の変化は「居心地のよい空間が増えた」（約 3 割）が最も多く、次いで「にぎわい・活気が生まれた」（約 2 割）、「札幌都心部が行きたいと思える場所になった」（約 2 割）、「経済活動が活発化した もしくはアカプラ周辺の店舗に来訪する頻度が増えた」（約 2 割）で、順位が多少異なるが、にぎわい、活気や都心部魅力向上といった回答が過年度と同様に多い傾向。
- 都心部での立ち寄りが多い地区は「札幌駅周辺」（約 2 割）、「チ・カ・ホ」（約 2 割）、「大通公園」（約 1 割）であり、過年度と同傾向。また、アカプラ開通前後で「アカプラ周辺 4 施設」の来訪頻度は増加した。
- アカプラ整備後に、都心部での消費額が増えた方は無雪期が約 5 割、積雪期が約 4 割で、アカプラ周辺 4 施設に立ち寄ると回答した方のみを対象にした集計も同傾向だった
- アカプラの全体的なイメージは「札幌らしい」が最も多い。次いで「四季折々な」、「現代的な」、「風情のある」であり、プラスのイメージを持つ言葉が多く選ばれ、過年度と同傾向。

【新型コロナウイルスのアカプラ利用への影響（本調査）】

- 新型コロナウイルスの 5 類感染症移行前後で利用状況が変わらない方が約 5 割、緊急事態宣言発令以前と変わらない方が約 3 割で、新型コロナウイルス感染症の影響は軽微と思慮。
- アカプラの利用を控えていると回答した方を対象にした追加質問では、利用を控えている理由は、「休憩・くつろぎスペースとして他に魅力的な空間があるため」（約 5 割）が最も多く、次いで「人の密度が高いため」（約 3 割）だった。

資料3 令和6年度 施設修繕記録簿

1_施設修繕

	発生日	修繕完了日	内容	金額
1	2024.4.1	2024.4.23	防犯カメラ設備修繕	385,000
2	2024.10.30	2024.12.25	ウッドデッキ破損、ボラード蓋故障	308,000

合計 693,000

資料4 防災研修記録

【札幌駅前通地区防災協議会研修・訓練への参加】

研修 地域防災の取組

日 時 | 令和7年2月25日(火) 13:30~15:00

会 場 | 札幌グランドホテル 3階玉葉の間

内 容 | ①札幌駅前通地区防災協議会の歩みについて

防災協の発足から2018年北海道胆振東部地震における一時滞在施設開設対応、防火・防災マニュアルの作成や改訂についてまでの経緯について説明があった。

②災害に強いまちづくり～大丸有地区の防災の取組について

東京大手町・丸の内・有楽町地区のまちづくりの歴史から、公民連携（PPP）のエリアマネジメント、大丸有まちづくり協議会の取組についてご説明いただいた。また、基幹インフラの機能が途絶えずBCD（Business Continuity District）を実現させるための事例として、大手町・丸の内・有楽町地区都市再生安全確保計画に基づく大丸有地区防災計画の仕組みや、災害時の情報共有や避難者・帰宅困難者向けの情報の収集・発信を行う情報連携プラットフォーム「災害ダッシュボード」（丸の内エリアのデジタルサイネージや駅施設でのリアルタイムな情報提供を行う取組）についてもお話しいただいた。

参加者 | 23名（会員19名・オブザーバー4名）

結 果 | 大災害への備えについては、原則として「自助・共助・公助」の順序が鉄則であるが、日頃から顔の見える関係づくりは大事だと改めて認識することができた。

訓練 防災訓練（図上訓練）

日 時 | 令和6年11月18日(火) 13:15-15:30

会 場 | 札幌駅前通まちづくり株式会社 会議室

主 催 | 札幌駅前通地区防災協議会（弊社事務局）

目 的 | 帰宅困難者対応の手引きに則り、チ・カ・ホ防災センターと各ビル間の連絡調整や一時滞在施設開設（帰宅困難者の受け入れ）から閉鎖までの手順について想定される問題点を上げながら図上訓練を行った。この訓練結果をもとに今後の取組改善に繋げるため、マニュアルを見直した。

参加者 | 札幌市都心まちづくり推進室、道路維持課、都市交通課、事務局（札幌駅前通まちづくり株式会社）、石塚計画デザイン事務所（アドバイザー）

結 果 | マニュアルの要確認事項を洗い出すことができた。災害時の情報発信拠点となっているチ・カ・ホ 北2条交差点広場（西）のデジタルサイネージについて、操作方法習得のための現地確認を後日行った。

また、日常の貸出にあたっては、緊急車両動線及び避難経路を確保するように利用者側に周知し、安全確保に努めた。さらに隣接ビルの防災訓練にも会場提供および参加し、近隣との連携に努めた。

資料5 広場稼働状況

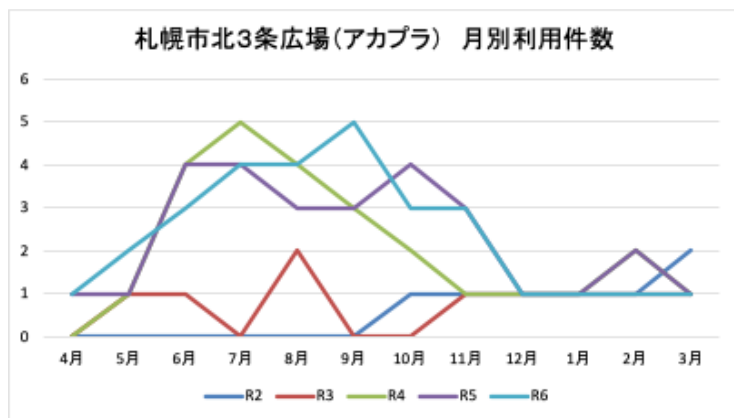
令和6年度は、例年利用が少なかった春先の利用も増え、春から秋まで土日祝日を中心に稼働しました。利用者の安全性に配慮しながら、この施設が持つ“歴史性”“景観”“都心の育み”等に鑑み、都心のにぎわい、市民の憩いや回遊性につながる機会を提供し、来街者・利用者の満足度を向上させることを主眼とした具体的な取組を推進し、屋外の公共空間としての役割を果たせるよう、適切に管理を進めました。

●稼働状況（日数）

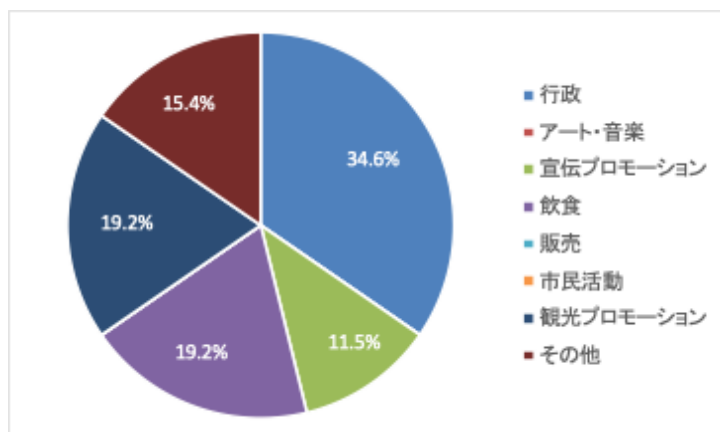
		定価	減額	免除	合計
全面	平日	15	11	10	36
	休日	10	14	7	31
駅前通側	平日	1	3	0	4
	休日	1	8	0	9
道庁側	平日	0	3	0	3
	休日	0	4	0	4
合計		27	43	17	87

*自主事業のゆうべつチューリップ便り、アカプラテイクアウト、アカプライルミネーションは除く。

●月別利用件数（1イベントにつき1件とカウント）



●利用の属性



札幌市北3条広場
(指定管理)

決 算 報 告 書

自 令和 6年 4月 1日
至 令和 7年 3月 31日

札幌駅前通まちづくり株式会社
札幌市中央区北3条西3丁目1番地

損益計算書

札幌駅前通まちづくり株式会社（札幌市北3条広場指定管理）

自 令和6年 4月 1日

至 令和7年 3月31日

単位：円

科 目		金 額	
【売上高】	受取指定管理料	11,675,000	29,354,800
	利用料収入	17,679,800	
	その他収入	0	
【売上原価】	売上原価		
		11,239,526	11,239,526
【販売費及び一般管理費】	売上総利益金額		18,115,274
	営業利益金額 経常利益金額 税引前当期純利益金額 法人税、住民税及び事業税 当期純利益金額		17,212,937
			902,337
			902,337
			902,337
			255,587
			646,750

販売費及び一般管理費

札幌駅前通まちづくり株式会社（札幌市北3条広場指定管理）

自 令和6年 4月 1日

至 令和7年 3月31日

単位：円

科 目		金 額	
給 与 手 当		6,505,571	
賞 与		3,057,237	
法 定 福 利 費		1,818,841	
福 利 厚 生 費		288,797	
外 注 費		164,007	
旅 費 交 通 費		232,501	
通 信 費		132,691	
減 価 償 却 費		66,144	
地 代 家 賃		1,979,546	
リ ー ス 料		95,566	
保 険 料		47,701	
修 繕 費		9,111	
水 道 光 熱 費		126,409	
消 耗 品 費		268,292	
租 税 公 課		1,943,350	
事 務 用 品 費		79,636	
広 告 宣 伝 費		92,020	
支 払 手 数 料		220,938	
諸 会 費		33,857	
新 聞 図 書 費		33,443	
印 刷 製 本 費		4,476	
雑 費		12,803	
	合 計		17,212,937

売上原価報告書

札幌駅前通まちづくり株式会社（札幌市北 3 条広場指定管理）

自 令和6年 4月 1日

至 令和7年 3月31日

単位：円

科 目		金 額	
【 労 務 費 】		-	
賃 金 給 料		25,000	25,000
【 外 注 費 】			
委 託 費			4,211,790
【 経 費 】			
旅 費 交 通 費		910	
減 価 償 却 費		341,431	
保 険 料		56,630	
修 繕 費		308,000	
水 道 光 熱 費		689,256	
消 耗 品 費		35,701	
租 税 公 課		3,400	
清 掃 点 検 費		4,606,800	
管 理 諸 費		462,000	
広 告 宣 伝 費		470,008	
支 払 手 数 料		28,600	7,027,736
	売 上 原 価		11,239,526

決算報告書

(第 15 期)

自 2024 (令和 6) 年 4 月 1 日
至 2025 (令和 7) 年 3 月 31 日

札幌駅前通まちづくり株式会社
札幌市中央区北 3 条西 3 丁目 1 番地

貸借対照表

札幌駅前通まちづくり株式会社

2025（令和7）年3月31日 現在

単位：円

資 産 の 部		負 債 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
【流 動 資 産】	【 269,853,689 】	【流 動 負 債】	【 73,594,493 】
現 金 及 び 預 金	259,384,138	未 払 金	19,262,367
貯 蔵 品	12,530	未 払 法 人 税 等	6,595,700
前 払 費 用	1,421,158	未 払 消 費 税 等	4,187,000
未 収 入 金	9,085,863	前 受 金	40,365,400
貸 倒 引 当 金	-50,000	預 り 金	3,184,026
【固 定 資 産】	【 22,975,380 】	負 債 合 計	73,594,493
（有 形 固 定 資 産）	（ 7,450,100 ）	純 資 産 の 部	
建 物	1,452,049		
建 物 附 属 設 備	533,576	【株 主 資 本】	【 219,234,576 】
工 具 器 具 備 品	5,464,475	資 本 金	9,900,000
（投 資 そ の 他 の 資 産）	（ 15,525,280 ）	（利 益 剰 余 金）	（ 209,334,576 ）
投 資 有 価 証 券	10,000,000	そ の 他 利 益 剰 余 金	209,334,576
敷 金	5,478,600	繰 越 利 益 剰 余 金	209,334,576
長 期 前 払 費 用	46,680	純 資 産 合 計	219,234,576
資 産 合 計	292,829,069	負 債 ・ 純 資 産 合 計	292,829,069

損益計算書

札幌駅前通まちづくり株式会社

自 2024（令和6）年4月1日

至 2025（令和7）年3月31日

単位：円

科 目	金 額
【売上高】	
受取指定管理料	11,675,000
利用料収入	143,523,359
壁面広告収入	146,677,527
その他収入	19,863,670
【売上原価】	
売上原価	147,617,369
売上総利益金額	174,122,187
【販売費及び一般管理費】	137,693,566
営業利益金額	36,428,621
【営業外収益】	
受取利息	248,394
受取配当金	57,312
雑収入	5,216,003
経常利益金額	41,950,330
【特別利益】	
貸倒引当金戻入益	20,000
【特別損失】	
固定資産除却損	3
税引前当期純利益金額	41,970,327
法人税、住民税及び事業税	13,325,537
当期純利益金額	28,644,790

販売費及び一般管理費

札幌駅前通まちづくり株式会社

自 2024（令和6）年4月1日

至 2025（令和7）年3月31日

単位：円

科 目				金 額	
役 員 報 酬				14,800,000	
給 与 手 当				45,557,224	
賞 与				21,409,228	
法 定 福 利 費				12,736,989	
福 利 厚 生 費				2,022,396	
外 注 費				1,148,514	
旅 費 交 通 費				1,628,168	
通 信 費				929,214	
交 際 費				2,195,891	
寄 付 金				35,000	
会 議 費				123,757	
減 価 償 却 費				463,197	
地 代 家 賃				13,862,376	
リ ー ス 料				669,240	
保 険 料				334,052	
修 繕 費				63,810	
水 道 光 熱 費				885,226	
消 耗 品 費				1,878,801	
租 税 公 課				13,608,900	
事 務 用 品 費				557,680	
広 告 宣 伝 費				644,400	
支 払 手 数 料				1,547,193	
諸 会 費				237,100	
新 聞 図 書 費				234,200	
印 刷 製 本 費				31,350	
雑 費				89,660	
合 計					137,693,566

売上原価報告書

札幌駅前通まちづくり株式会社

自 2024（令和6）年4月1日

至 2025（令和7）年3月31日

単位：円

科 目		金 額	
【労 務 費】			
賃 金 給 料			355,796
【外 注 費】			
委 託 費			49,472,076
【経 費】			
旅 費 交 通 費		2,124,461	
通 信 費		252,374	
交 際 費		1,332,154	
寄 付 金		2,321,926	
会 議 費		161,537	
減 価 償 却 費		2,014,662	
地 代 家 賃		944,856	
保 険 料		345,340	
修 繕 費		685,542	
水 道 光 熱 費		1,101,478	
消 耗 品 費		3,229,683	
租 税 公 課		108,100	
清 掃 点 検 費		19,175,200	
管 理 諸 費		4,453,680	
広 告 宣 伝 費		2,961,187	
支 払 手 数 料		40,584,940	
印 刷 製 本 費		110,470	
諸 会 費		330,000	
支 払 負 担 金		15,330,000	
雑 費		221,907	97,789,497
売 上 原 価			147,617,369

資料 8 自主事業の実施状況

札幌市北 3 条広場協定書第 22 条第 2 項第 2 号の「自主事業の実施」の状況について、下記のとおり報告します。

(1) 広場における撮影事業

広場は、札幌のメインストリートである札幌駅前通と歴史的観光資源である北海道庁赤れんが庁舎の間に位置しており、札幌で初めて舗装道路が整備された歴史的価値の高い場所です。この魅力ある場所を日々発信するため、協力いただく北海道放送株式会社に撮影場所を提供し、広場のイベントを適時紹介いただきました。

日時：通年

(2) ロケーション撮影事業

広場での商業利用撮影の希望が多かったことから、短時間の商業利用の撮影については料金を設定し、利用者の利便性を向上することを目的に当事業を実施しています。カタログの撮影から CM の撮影まで幅広く実施されました。

日時：通年

利用料：105,600 円

(3) 利用者の利便性向上事業

電源設備の使用方法には技術が必要であり、イベント利用者が使いにくいという意見があったため、多種多様なイベントが入ることが想定されたことから、イベント業者の利便性を高めるために、電源設備を設置し、利用者から電源設備利用料を徴収しました。

日時：イベント利用時

電気設備利用料（使用電気量実費分含む）：1,183,710 円

(4) 『Sapporo City Wi-Fi』運用事業

来訪者の利便性を高めるため、当施設においても札幌市で実施している「Sapporo City Wi-Fi」を導入し、運営しました。

実施期間：通年

利用料金：無料

年間利用者数：28,978（月平均：2,415 アクセス）

(5) アカプラテイクアウト ～みんなのテラス席プロジェクト～

「アカプラテイクアウト～みんなのテラス席プロジェクト～」は、コロナ禍においてアカプ

ラの利活用を検討し始めた取組で、テイクアウト業者への販売支援と駅前通地区のオフィスワーカー等の来街者をつなぐことを目的に始めたものです。ロケーションの良い場所で飲食ができると観光客にも好評であることから、現在でも継続しています。

年々出店者は増加傾向にあり、出店者からは、回数を重ねることでリピーターが増える、場所の雰囲気がよい、他のキッチンカーとの情報交換の場となるという感想をいただいています。

実施期間 : 2024 年 5 月 1 日 (水) ~ 2024 年 10 月 30 日 (水)
店舗数 : 49 店舗
1 日最大出店数 : 5 店舗
延べ出店数 : 179 回 (実施日数 38 日、稼働率 94%)
利用料金 : 2,200 円/日 (イベント時は 4,400 円/日)
出店料 : 418,000 円
提供メニュー : サンドイッチ、ハンバーガー、タコス、カレーパン、ガレット、クレープ、ソフトクリーム、ジェラート、コーヒー、花 等

また、広場の新たな日常利用の方法を探るため、販売スペースの一面を利用して、アカプラの利用者に夏のひとときを楽しんでいただくイベントを開催しました。今後も来街者、特に駅前通地区のワーカーにアカプラの四季折々の空間を楽しんでいただけるよう継続的に実施していく予定です。

日時 : 8 月 24 日 (金) 11:00~17:00

テーマ : アカプラの夏やすみ

内容 : キッチンカー出店、3×3 エキシビジョンマッチ (3 人制バスケットボール)

(6) SAPPORO Flower Carpet 2024

札幌市北 3 条広場(アカプラ)のオープニング記念として 2014 年に 1 回目が開催されました。コロナ禍の影響により、市民ボランティアの募集は行わず関係者のみでの制作していた時期もありましたが、今年度は 550 名の市民ボランティアとともに制作を行いました。

アニバーサリーイヤーの 2024 年はメインテーマを「つむぐ、みらいへ」とし、2016 年にベルギーで開催された「ブリュッセル・フラワーカーペット 2016」で日本人として初めてデザインを担当した株式会社乃村工藝社 IVD アートディレクター鈴木 不二絵氏にアニバーサリーカーペット(メインカーペット)のデザインを依頼しました。また今年は例年開催している会場に加え、アーバンネット札幌ビルやサッポロガーデンパークにも制作会場を拡充しました。アカプラ会場の来場者数は 4.2 万人となり、多くの方にご来場いただきました。こうした事業を通じて都心部の活性化につなげていきたいと考えています。

日時 : 2024 年 6 月 28 日 (金) ~ 6 月 30 日 (日) (準備は 6 月 26 日から)

場所 : 札幌市北 3 条広場 (アカプラ)、赤れんが テラス、JR タワー 1 階東コンコース、そらのひろば ステラ 9 (札幌ステラプレイス センター 9 階屋上)

アーバンネット札幌ビル、サッポロガーデンパーク

主催：サッポロフラワーカーペット実行委員会、札幌駅前通地区活性化委員会（事務局：札幌駅前通まちづくり株式会社）

(7) アカプラ 10 周年記念 HBC 赤れんがプレミアムフェスト

当イベントは、札幌の歴史を見守るイチョウ並木と赤れんがの街並みに囲まれ、北海道の初夏の味覚と放送文化、音楽文化、SDGs への取り組みに触れていただく 4 日間のイベントです。アカプラのオープニングイベントとして実施し、毎年アカプラの供用開始日近辺に行っており、今年で 8 回目を迎えました。来場者数は 4 日間で 92,000 人（2023 年：46,000 人）となり、近隣ビルとの連携にもつながりました。

日時：7 月 12 日（金）～7 月 15 日（月・祝） 10:00～19:00

主催：北海道放送株式会社（HBC）／札幌駅前通まちづくり株式会社

(8) さっぽろ八月祭 2024

「さっぽろ八月祭」（以下、「八月祭」）は、札幌駅前通地区のビジネスパーソンをはじめ、来街者の方々が夏のひとときを快適に過ごせることを目的に開催しています。こうしたイベントを通して、札幌駅前通地区の地域のコミュニティを創出し、地域価値向上を目指しています。

アカプラの一面に大風呂敷を敷き詰め、音楽家大友良英氏率いる「さっぽろ八月祭スペシャルビッグバンド」による生演奏で楽しむ盆踊りを実施したほか、キッチンカーの展開も行いました。

日時：7 月 26 日（金）15:00～21:00 ／ 27 日（土）12:00～20:30

主催：札幌駅前通地区活性化委員会（事務局：札幌駅前通まちづくり株式会社）

(9) アカプライルミネーション 2024-2025

冬の間、道庁赤れんが庁舎と札幌市北 3 条広場(アカプラ)のロケーションを長く楽しめる企画として、2015 年度よりアカプライルミネーションを開催しています。青と白の 2 色の LED 照明を交互に木に巻きつけ、光方の表現を変える演出を行う他、LED ライトを別途設置し、足元にもライトアップするなど、より迫力のある照明演出により、光の変化を楽しめる内容としました。またサウンドアーティスト大黒淳一氏による音楽と光を連動させる企画を今年度も実施しています。多くの方が来訪しており、SNS 等での発信も多くみられました。来場者は期間中合計で 246,500 人となりました。

期間：2024 年 11 月 22 日（金）～2025 年 3 月 14 日（金） 113 日間

点灯時間：16:30～22:00（日没時間によって変動あり）

主催：札幌駅前通地区活性化委員会（構成：札幌駅前通沿道企業、札幌市ほか）

(10) PARALLEL SAPPORO KITA3JO

距離や時間・環境の制約なく、安全に往来できる XR 空間を構築し、バーチャル空間上でのイベントの開催やリアル空間とバーチャル空間を連携させたイベントの開催を検討するため、関係者の打ち合わせを定期的に行いました。

日時：通年

協力：大日本印刷株式会社

資料 10 環境配慮への取組結果

札幌市北 3 条広場管理業務仕様書第 4-1-(3) の「環境配慮の推進」の取組結果について、下記のとおり報告します。

記

- 1 日常業務における OA 機器の省エネモード設定及び不使用時の電源断を徹底した。
- 2 業務の IT 化を図ることで、業務時間の短縮による省エネルギー及びペーパーレスによる省資源化を図った。
- 3 ごみ減量のため、ミスコピー紙の裏面活用を徹底した。
- 4 備品については、グリーン購入ガイドライン指定品を購入するよう心がけた。
- 5 清掃業務において、毒素を含まない洗剤を使用するなど、各業務遂行にあたり必要となる備品・消耗品等については、環境に配慮した製品を採用するよう心がけた。
- 6 広場の利用者にはゴミの持ち帰りをお願いした。
- 7 施設の電力については、札幌市電力の調達に係る環境配慮要綱で定める「環境配慮評価基準」を満たす小売電気事業者である北海道電力株式会社より調達した。
- 8 札幌駅前通まちづくり株式会社研修計画書に基づき、環境配慮に向けた研修を実施した。

引き続き、環境配慮については、職員は常に心がけることとし、利用者に対する協力依頼を続けていきたい。

以上